

アイエス通信第 33 号は池田が担当させていただきます。

ゴールデンウィークも終わり本日から仕事に復帰された方が多いと思います。お休みの間にリフレッシュは出来たでしょうか？体調は崩されていませんか？溜まっている仕事も多いと思いますが、休憩の合間にアイエス通信を読んで頂ければ幸いです。

連休中に兵庫県の六甲方面にゴルフに行きました。新名神も開通し宝塚あたりの渋滞情報もなく 1 時間前に到着する様に出発したのですが、中国道の事故渋滞に巻き込まれ、スタート時間の 15 分遅刻で到着でした。スタート時間を遅らせて頂いたので無事にゴルフは終わりました。（スコアは・・・）帰りはほぼ渋滞がなく 1 時間ほどで戻って来れました。何が有るか分からないものですね。普段でも何か有ったときに対応できる体制は必要と感じました。

《INTER MOLD2018 終了いたしました。》

今年も INTER MOLD2018 が無事終了いたしました。お得意様にはご不便をお掛けし申し訳ございませんでした。

また、お忙しい中、開催中にお越し頂いた皆さまには感謝いたします。ありがとう御座いました。弊社ブースにお立ち寄り頂いたお客様の共通の内容が、製品検討、お客様へのやりとりの資料作りなどで設計者に対する負荷が増えているそうです。そして、レベルの高い方が担当されており、ボトルネック状態で仕事がスムーズに進まなく大変困られているとの事でした。今回は、今まで出展した中で一番反応が高かった様に感じました。少しでもお客様のお力になれる様、サービス、技術力の向上に勤めてまいります。



《INTER MOLD2018 で二つのセミナーに参加しました。》

『欧米の金型技術及び金型産業情報』

㈱牧野フライス製作所の山本氏（欧米担当 30 年）が講師を勤められました。

OEM のグローバル化戦略のテーマで話が進みます。業界の大手メーカーは世界最適調達で最終製品を生産する場所で金型を組み立て世界中から部品を調達する仕組みだそうです。（例えば、入子は日本、モールドベースはアメリカ、組み立てはインドなど）ヨーロッパではポルトガルの金型産業が伸びているそうです。工場もショールームみたいで綺麗にされています。どの国も人手不足でロボットなど導入されているそうです。

『関西の金型業界の現状と今後を検証する』

元 型技術協会会長 前川氏の司会で各業界 4 名のパネリストの方と討論形式で始まりました。

業界の動向ですが、1~3 月は動きが悪かったようです。4 月は仕事が出始めてきて、6 月は多くなるとの事です。

テーマはガソリン車？次世代車（EV HV など）この先の産業構造はどのようになるかです。

2015 年（世界） ガソリン車 70% 大・中型車 25% 次世代車 5%

2030 年（世界） ガソリン車 70% 次世代車 30%

生産台数は増えていくそうです。思ったより EV 化は進まないのですね。

2017 年の工作機械の売り上げは過去最高だそうです。補助金のおかげでしょうか？

株式会社 IS DESIGN アイエス通信編集部 発行日 2018 年 05 月 07 日 発行人 池田英樹

〒581-0816 大阪府八尾市佐堂町 2 丁目 3-15 久宝ビル 301 TEL:072-929-1336 FAX:072-929-1338

Email:h. ikeda@is-design.net URL: http://www. is-design. net

Copyright (c) 2014 株式会社 IS DESIGN all rights reserved